

**インターハイ  
見どころ  
CHECK!**

**ハンドボール** 

**HANDBALL**

ハンドボールは体力、持久力、当たり負けしない体、何より正確で迅速な判断力が要求されるスポーツ。攻撃から守備へ、守備から攻撃へと変化に富むスピーディーなゲーム展開は目が離せません。アクロバティックなプレーが多いので、初めて観戦する人にも楽しんでもらえます。

私たちは出場を逃しましたが、津高校が会場の一つでもあり、出場する選手を精一杯応援します。高校生日本一を目指す試合を、ぜひ観戦してください！



**津高校ハンドボール部**  
男子キャプテン 福島 聖也さん  
女子キャプテン 水本 彩葉さん



チームのテーマは「攻める」。インターハイでは  
レシーブ・トス・スパイク、全て攻めます！

**バレーボール** 



**インターハイ出場**  
津商業高校女子バレーボール部  
副キャプテン 柿本 莉子さん  
キャプテン 三林 愛理さん  
副キャプテン 日置 菜々恵さん

見どころは、ボールをつないで相手に返していくラリーの応酬、そしてレシーブ・トス・スパイクと連携する攻撃と、それに対するブロックなど守備の駆け引きです。

私たちのチームの平均身長は高い方ではありません。だからこそ全国の強豪チームに対抗できるよう、チームの個性を生かしたコンビネーションを日々練習しています。レフト、ライト、センターが速攻に入るスピードが津商の強み。インターハイに出場できることに感謝して、「三重県1位のチームはすごい！」と思われるような、そして選手と応援してくれるみんなが一つになれるようなプレーをしたいです。



広報津8月1日号では、レスリング  なぎなた  柔道  を紹介します

叶結びの伊賀組ひも(ミサンガ)  
結び目を「口」と「十」の形で  
編むことから、「願いが叶うように」  
という思いが込められている。



伊賀組ひも(ミサンガ)製作中

選手や監督に贈られる記念品のミサンガ1万8,400本を、県内の高校生が1つ1つ手作りで製作中！

**半世紀に一度のチャンスに、高校生でいられる奇跡**

インタビュー



平成30年度全国高等学校総合体育大会  
三重県高校生活動中地区推進委員会 委員長  
松林 由起さん(津高校3年生)

三重県でインターハイが開催されると知った時、大会を裏方として支えたいと思い、高校生活動に参加しました。この半世紀に一度のチャンスに、自分が高校生でいられることは奇跡だと思っています。大人になった時にこの夏を振り返って、「私もここにいたんだよ」と胸を張って言えるよう、インターハイを盛り上げていきたいです。

また、大会準備や啓発活動をしていると、たくさんの方が「頑張ってるね」と声を掛けてくれます。人が優しく温かさに満ちている津市が、私が生まれ育った故郷。大会開催中は、市外から来てくれる人の魅力も伝えていきたいです。

遠い存在だったインターハイが、間近に迫っています。選手が繰り広げる熱い戦いを楽しみにしていきたいです！